

白門ライオンズ会報

Quarterly of Lions 2018.4-5-6 No.12

東京白門ライオンズクラブ <http://hakumon-lions.org/>



前会長挨拶



第14期1年間 ありがとうございました

前会長 田口彰紀

2017年7月から始まった東京白門ライオンズクラブ第14期も、本年6月をもって無事終えることが出来ました。メンバー皆様のご協力に感謝申し上げます。

五役の皆さんには、本当にお世話になりました。特に女房役の井原幹事長には、期待以上の活躍をして頂きました。昨年8月の納涼屋形船例会、12月の歳忘れホームパーティ、今年1月の白門が当番クラブだった五大学新年例会、そして3月の上野韻松亭でのお花見例会など、それぞれの案内状の作成から席順に至るまで、諸々の細かい作業を一手に引き受けて頂きました。流石に広告・デザインの専門家だけあって、素晴らしい案内状が印象に残っています。また、東京白門ライオンズクラブのオリジナルバッジもデザインしてもらいました。さらにホームカミングデーで配布した「中央大学のブランディングを考える」の作成者でもあります。ご自分の忙しい仕事よりクラブの仕事を優先して頂き、本当にありがとうございました。

会計の岡田Lには、特に講演者のご紹介をして頂きました。昨年10月に誤嚥性肺炎の話をして頂いた立川哲彦先生、今年5月に白内障の話をして頂いた井上眼科の井上賢二院長先生など、それぞれ身近な病気について学ぶ機会を頂きました。明日の我が身にすぐに起こっても不思議ではない病気であり、非常に勉強になりました。また、歳忘れホームパーティでも活躍して頂きました。

テマーの伊藤Lには、忙しい仕事の合間を縫って司会で美声を聞かせていただきました。ご自分が出られないときは、副テマーの増尾Lとやり取りしながら穴をあけないようにしておられたその責任感ある姿に感銘いたしました。それに十分こたえて頂いた増尾Lにも感謝いたします。

テールツイスターの石村Lには、やはり忙しい中頑張って頂きありがとうございました。お願いしたことはしっかりとやって頂ける安心感がありました。

その他、榎元会長にはいつもながらいろいろと相談に乗って頂きました。クラブの運営はもちろんのこと、講師の紹介でも、昨年9月の人口減少問題についてお話頂いた河合雅司氏や、今年1月に中央大学では異色の外交官前エストニア大使の甲斐哲郎氏など、なかなか他では聞けない話をお聞かせ頂きました。

また、大学・学会情報では、鈴木元会長の軽妙な司会

(?)のもと、大学内の不穏な動き(?)などの報告を聞くたびに、中央大学のブランディングが落ちやしないか心配でありませんでした。ライオンズクラブとして何かできないかと思案したものの、名案もなくもどかしさに無力感を感じたものです。ひとまずメンバーでもある福原学長が正式に就任したことでほっとしました。これからは、是非大学のガバナンスが正常に機能するようがんばって頂きたいと思います。

そして、中山終身名誉会長には遠路遥々おいで頂くたびに貴重なお話をして頂き、感謝申し上げます。

他にも沢山のメンバーの方々にご協力を頂きました。例会では、突然のスピーチをお願いした折にも快く受けて頂いたり、歳忘れホームパーティでは、特に増淵Lの奥様にも演奏でご協力頂きましたし、景品のご提供ではメンバーの皆さんに沢山戴きました。大越Lにはいつもながら景品やシクラメンの手配等細々としたご協力を頂きました。このような多くの方たちのご協力があって初めて成功裏に終わるものなんだとつくづく思いました。本当に感謝いたします。

また、例会場の銀座東武ホテルのスタッフの皆さんにもいろいろ無理を聞いて頂き、感謝したいと思います。

この1年、「中央大学の発展に寄与する」ために何ができたか改めて自問してみると、誠に心許ない思いがしてなりません。これまでの資金の助成以外で、何か体を張ってできることがあったのではないかと。例えば、附属中学・高等学校に出張して薬物防止講習会を開催するとか。とはいえ、中央大学附属中学校での表彰式や中央大学での学術奨励賞授与式などに出席してみると、東京白門ライオンズクラブの一員としてこのようなアクティビティーを行っていることに誇りと喜びを強く感じたことを思い出します。これからもこのようなアクティビティーは末永く続けなければとの思いを強くしました。

そして「メンバーの親睦と融和と結束」を図り、「楽しく有意義なライオンズライフ」を送ることが出来たか。これまた心許ない思いがします。「参加して楽しい例会」作りの難しさ。ある意味、永遠の課題かもしれません。何名かの退会者を出してしまったのに対し、会員増強もままありませんでした。

この1年の力不足をお詫びして、次期執行部にバトンを渡したいと思います。来期は15周年の節目の年に当たります。中西会長を筆頭に、境幹事長、星野会計、岡田テマー、伊藤テールツイスターという強力な執行部に期待したいと思います。

東京白門ライオンズクラブの更なる飛躍をお祈りして私の挨拶とさせていただきます。

メンバーの皆様、本当に1年間ありがとうございました。

新会長挨拶

これからも地道に希望を持って
努力しましょう白門ライオンズクラブ
第十五期会長 中西 美子

入会して15年、創立時メンバーのひとりです。

団体としては、短い年月ですが、最近感じることは、いつの間にか、大学が期待する重要な別格団体として位置づけられている事です。

まさに、白門ライオンズは大学を支える一翼を荷っています。素晴らしい事には、無理をせずに自然と大学の方へ心が通う貢献が出来る体質と力が育ちました。

キャリアを積んだ人達の集まりで、例会開催時には聴きごたえのあるスピーチも魅力があります。

その上、不思議な事に寄附金も難なく沢山集まります。また、最近では若い年次の入会で将来が開けつつあります。財政も豊かになり、大学への貢献度も一段と増えて参りました。

大学からも頼られる存在になって来た事は、ひとえに地道な活動が功を奏していると言えます。

これからも地道に、大学へ貢献して行ける様に希望を持って努力いたしましょう。微力ながら私も頑張ります。

何よりも魅力あふれる人達の集りは、会話も楽しく、スピーチも素晴らしく、前に立って対面しますと、皆さんの目の輝きに勇気づけられます。素晴らしい顔、顔、顔……まさしく大学を代表する人達の集まりです。

会合に出席しますと、自身が成長する様な驚きも有ります。

若い方達に大きな期待を感じております。

年に2度開催する家族会も参加者が増えました。ご家族も会に協力して下さる貴重な方々です。一家を挙げてのライオンズへの協力には底力を感じます。家庭を大切にしている会員の賜です。

これからも自然体で頑張りましょう。



▲福原名誉会員と中西新会長



結成 15 周年チャーターナイトについて



▲(10周年記念大会パンフレットより) お花見例会 玉堂美術館 うかい亭にて 2011年8月



▲(同左) 東京白門ライオンズクラブ結成会 2005年3月

「クラブ例会を通じて覚えるライオンズクラブの知識第3版」によりますと、初年度はもちろん、5年、10年と節目の年にはガバナーをはじめ多くのメンバーに出席頂き、盛大に式典を盛り上げる(クラブ創設という言葉は不可)、とあります。

白門LCは2005年9月6日、兄弟クラブの法政LCと、帝国ホテルにてチャーターナイトを開催しました。日高義樹先生の講演で、380名余の皆様が相集いました。2009年1月23日には、グランドプリンスホテル赤坂にて、再度法政LCとチャーターナイト5周年を共催。講師

の小池百合子さん(当時衆議院議員)に講演いただき、400余名の来賓・メンバーが相集いました。また2014年2月16日、有楽町東京会館にて、東京白門ライオンズクラブ結成10周年記念大会を開催、230余名が集まりました。

そして2019年6月1日、ハイアットリージェンシー東京にて、中山大会名誉会長のもと、中西美子会長、榎秀郎実行委員長の強力コンビで開催準備中です。詳細は次号にて榎実行委員長から発表致します。

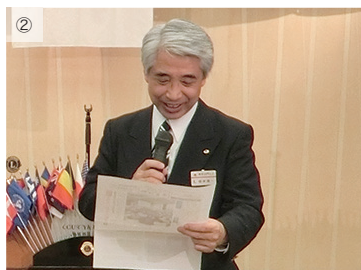
【L境 捷彦・記】

平成 30 年 4 月号

例会だより

行動する知性。
中央大学東京白門ライオンズクラブ
TOKYO HAKUMON LIONS CLUB

2018 年 4 月 18 日 (水) 第二例会 於 東武銀座ホテル (龍田の間)



① 学長選について話される水津元会長 ② スピーチされる根岸 ③ 廣澤前会長によるウィ・サーブ!!

4 月 18 日、銀座東武ホテル 3 階、龍田の間にて東京白門ライオンズクラブの第二例会が行われました。

本日の司会は副テーマの増尾知恵しで、4 つの円卓が埋まる大盛況。

中西美子第一副会長の開会のゴングで例会開始。来期は白門ライオンズ初の女性会長になられる中西第 1 副会長。皆をよろしくご指導下さい。

国歌及び白門ライオンズの歌を 3 番まで斉唱。皆で白門ライオンズの誓いを唱和。そして田口会長から先日のお花見例会のお礼と、一部のテーブルが昼から日本酒を多く飲み過ぎ、足が出てしまったとの楽しいご挨拶を頂きました。



▲ 田口会長のご挨拶

深いお話が伺えました。

それから元会長の鈴木しより大学・学会情報があり、今年の中央大学の受験者数が 9 万人に迫る勢だったとの嬉しい報告を頂きました。

食事も大体終わり、テールツイスターの時間。今日は木村(実)しと櫻井しが発表をして下さいました。岡田(孝)しからファイン・ドネーションの発表があり、最後に中央大学校歌の斉唱。伊東敏第 2 副会長の閉会のゴングでお開きになりました。



▲ 土屋しのスピーチ

【L 石村 博義・記】



▲ 井原し、お誕生日おめでとうございます!

続いて 4 月度のお誕生会。4 月生まれは、井原幹事長と神谷しのお 2 人だけ。神谷しは欠席なので、井原幹事長お 1 人のお誕生会になりました。

そこからはお食事タイム。前会長の廣澤しが、「健康に留意して」とウィ・サーブ。暫し歓談かと思いきや、港区議会議員の土屋し

に突然のご指名が有り、港区議の議員報酬が多いとか少ないとか。そこへ、昔区役所の勤務経験のある根岸しが参戦。興味



▲ 岡田(孝)しによるファイン・ドネーション発表



▲ 木村しと櫻井しによるテール・ツイスター

平成 30 年 5 月号

例会だより

行動する知性。
中央大学東京白門ライオンズクラブ
TOKYO HAKUMON LIONS CLUB2018 年 5 月 2 日 (水) 第一例会
於 東武銀座ホテル (芙蓉)

伊藤尚 L の司会で開幕し、中西第一副会長が「大型連休はご家庭サービスを!!」と開会のゴング。

田口彰紀会長の挨拶は「暑さ厳しき折、体調管理に気を付けて下さい」と始まり、学長選の報告がありました。

講演は医療法人団済安堂井上眼科病院院長・医療法人団済安堂理事長井上賢治先生で、テーマは「白内障について」。質疑を入れ1時間近く、熱の入った講演をして頂きました。

昔は失明率の高かった白内障ですが、今は手術すれば100%完治する病気になりました。但し、海外の医療技術が低い国では未だ手術できず、失明率が高いそうです。最後に先生ご自身の手術を3倍速で見せて頂きましたが、施術の手際の良さもさることながら、高い医療技術に感嘆しました。

個人的には、知人で失敗例を複数件聞きましたが、お医者様は信用のある医療技術の高い病院を選ぶ必要があると思います。我が家は夫婦共白内障予備軍で、井上先生の義弟さん(岡田孝子 L 息子)に定期診察して頂いています。井上賢治先生は岡田孝子 L の娘婿さんで、この度で息子が東大理3合格されたそうです。おめでとうございます。

鈴木誠 L の大学・学員会報告は、学長選については榎秀郎 L から732名の有権者の内、555名投票(投票率75.8%)、福原先生320票、中島先生207票となり福原先生が当選、5月16日の評議会を得て5月26日の大学理事会で最終決定との報告。水津正臣 L のお話では、評議会も予断を許さない状況だそうです。例会だよりがお手元に届くのは8月初旬ですので、その頃には中央大学が正常な状態になっている事を心より祈念したいですね。

テールツイスターは石村博義 L、木村実牙男 L と勢揃い。今日は超ビッグドネーションのオンパレードでした。ファイブ・ドネーション発表は岡田孝子 L からで、21万6000円でした。

横井弘明 L 閉会のゴングでは、「冬が去り、桜が散りゴールデンウィークとなりましたが、私は弁護士会館から見える緑が一番綺麗だと思います。女房はなんで……と思っています」と吐露され、ゴングを打ち鳴らしました。

【L 境 捷彦・記】

2018 年 5 月 16 日 (水) 第二例会
於 東武銀座ホテル (芙蓉)

伊東敏第一副会長の開会のゴングで第二例会は始まりしました。「本日は参加者少なめで、出席者増強活動が必要か? 最近のタケダ薬品、富士フィルム、東芝等海外企業買収、あるいは売却案件は日本企業の真の実力が試される時代」とコメントされ、ゴングを鳴らされました。

田口会長の挨拶では、相変わらず混迷する学長選についてふれました。引き続き、国際協会から吉田久美男 L が傘寿祝い、境捷彦 L が Gold Centennial Award を田口会長より贈呈されました。

今日の3分間スピーチは重岡幹弥 L。昨年お嬢様が松山道後温泉にて挙式、温泉での結婚式を流行らせたいと新郎新婦で考えた由、大変面白かったそうです。東京ビッグサイト、幕張メッセなどのフェアでデザイン製作をする会社経営をしており、昨年創業11年目を迎え、風水の先生のアドバイスを受け、売上が1.5倍に増加。又、最近ウェブサイトにも力を入れていますが大変反応が多く、侮れない印象を強くしている由。今後東京オリンピック開催の都合で東京ビッグサイトなどは20ヶ月近く使えない為、企業活動に与えられる影響大なのが心配の種である由。

鈴木誠 L の大学・学員会情報は、春の叙勲旭日大綬章に本学出身者の受章者が2名いる由。高村正彦(自民党副総裁)、保岡興治(自民党憲法改正推進本部長、大倉政務次官など歴任)両氏です。混迷度を深める学長選について、榎秀郎 L、水津正臣 L からコメントが有りました。

理事会報告は井原俊二 L。余談ですが、大の巨人ファンの92歳のお母様と巨人戦を観戦し、大変良い母の日プレゼントが出来ましたと報告が有りました。因みにチケットは鈴木誠 L のドネーションを落札(?)してゲットしました。

テールツイスターは大久保英彦 L。最近話題の日大アメフト部のラフプレーについてコメント。大久保 L は本学アメフト部のOBです。ファイブ・ドネーション発表は岡田孝子 L。参加者が少なくとも熱心なメンバーのおかげで9万4000円でした。水津正臣 L が「一騎当千の4人!! 女性パワーの大きさを感じた例会でした」と閉会のゴングを鳴らされました。

【L 境 捷彦・記】

2018 年 5 月 20 日 (日) 第 23 回 中央大学校歌を唄う会 於 鈴木誠元会長邸



(左) 中西 L より学長再選挙でご当選された福原名誉会員へ花束の贈呈
(右) 榎 L の大学情報



五月晴れの日曜日、第23回「中央大学校歌を唄う会」が、鈴木誠元会長邸にて開催されました。

今回は、福原紀彦名誉会員の学長再選挙・再トップで当選(大差)の祝いの会を兼ねての特別例会でした。

中山正暉身名誉会長はじめ、福原紀彦名誉会員ご夫妻、榎秀郎元会長ご夫妻、岡本睦治、星野紘紀、水津正臣、境捷彦各元会長、田口彰紀会長他ライオンズメンバー、アトラクションメンバー、スタッフで総勢40数名参集。

第一部の食事会(PM 1:00 ~)は、美味しい日本料理とビール、ワインの会食。いつもの2階テラス前、全員が見渡せる日本建



①中山終身名誉会長の開会のご挨拶 ②鈴木元会長のご挨拶 ③集合写真!!

築の粋を集めた床の間と設えのお部屋で、まずは鈴木誠元会長のご挨拶・司会進行にて開始。

ここは、ご長寿を全うされたご母堂様の居室とのことで大変縁起の良い場所。全員あやかっって長生き出来ますように!

次に、中山正暉終身名誉会長の開会ご挨拶と乾杯。中山終身名誉会長は、ここ半年の混沌とした中央大学を救うべく、多くのご要望のお声に立ち上がって下さり、文科省に懸け合っでご尽力。白門由来の正義・公正を実現。さすが中山先生!

今回、奥様は白内障手術のためご欠席(イケメン中山先生をよりハッキリご覧に)。またお目にかかれます日をお待ちしています。

そして、福原紀彦名誉会員のご挨拶。学長ご就任に向けて改革の3つの柱は、1. スチューデント・ファースト、2. 教職員の協同、3. 社会連携。

ライオンズは、中央大学のさらなる発展と福原学長先生の益々のご活躍を心より祈念致しております。本当におめでとうございます! (中西美子副会長よりライオンズからの花束贈呈)。

続いて、櫻元会長からは、大学情報につき、良い方向に向かいつつあるとの内容のご報告がありました。本当にお疲れ様でした。

その後、L大越武雄社長の(株)双美企画による富士山が見えるようにとの屋上改装のご紹介がありました。鈴木誠元会長より、本日は富士山が見えて絶景とのこと。"ライオンズ晴れ"で良かったですね。この後、屋上見学あり。(文責・石黒は高所恐怖症のため失礼させて頂きました)

第二部は、地下のバー & カラオケルームにて校歌を唄う会 (PM 3:00 ~)。

バンド演奏は、前回に引き続き中央大学スィング・クリスタル・オーケストラの重松述史さん(リーダー・歌・ドラム)、北村雄大さん(クラリネット)、大川柘人さん(ギター)、佐藤健太さん(ベース)、板垣光弘さん(ピアノ。CDリリース)で、曲は「ムーン・リバー」に始まり、「鈴懸の径」、「FOR YOU」等。迫力とムード感溢れる生演奏で素晴らしかったです。圧巻は、重松氏のドラムを叩きながらの独唱「スマイル」。

続いて、歌はお馴染みの平岩佐和子先生。伸びやかで透き通るようなソプラノで「浜辺の歌」、「朧月夜」、「母に教えたまいし歌」、大声量の「オー・ソレミオ」。いずれも心に染み渡り、贅沢なステージのひと時でした。

そして、櫻井俊宏Lのリードで、L程塚良男会員の合いの手に合わせて校歌・応援歌を全員で斉唱。弁護士 & 応援団長・櫻井L、中大らしい憲法三原則入りの超豪華な学ラン披露。

第三部は、お楽しみのカラオケ大会 (PM 4:00 ~)。

アルコール、ドリンクとおつまみやスイーツ、お寿司、アイスクリーム等を頂きながら午後7時頃まで、ほぼ全員披露のカラオケが続き、楽しい時間があっという間に過ぎました。

鈴木誠元会長、奥様、ありがとうございました!! いつも感謝感謝。

スタッフの中村和弘さん、中村節子さん、橘りえさん、入月マキさん、真嶋修慈さん、真嶋好佳さん、仲村尤子さん、ありがとうございました! 大変お世話になりました。

皆様、お疲れ様でした。またどうぞよろしくお願いします。

【L 石黒 敏子・記】

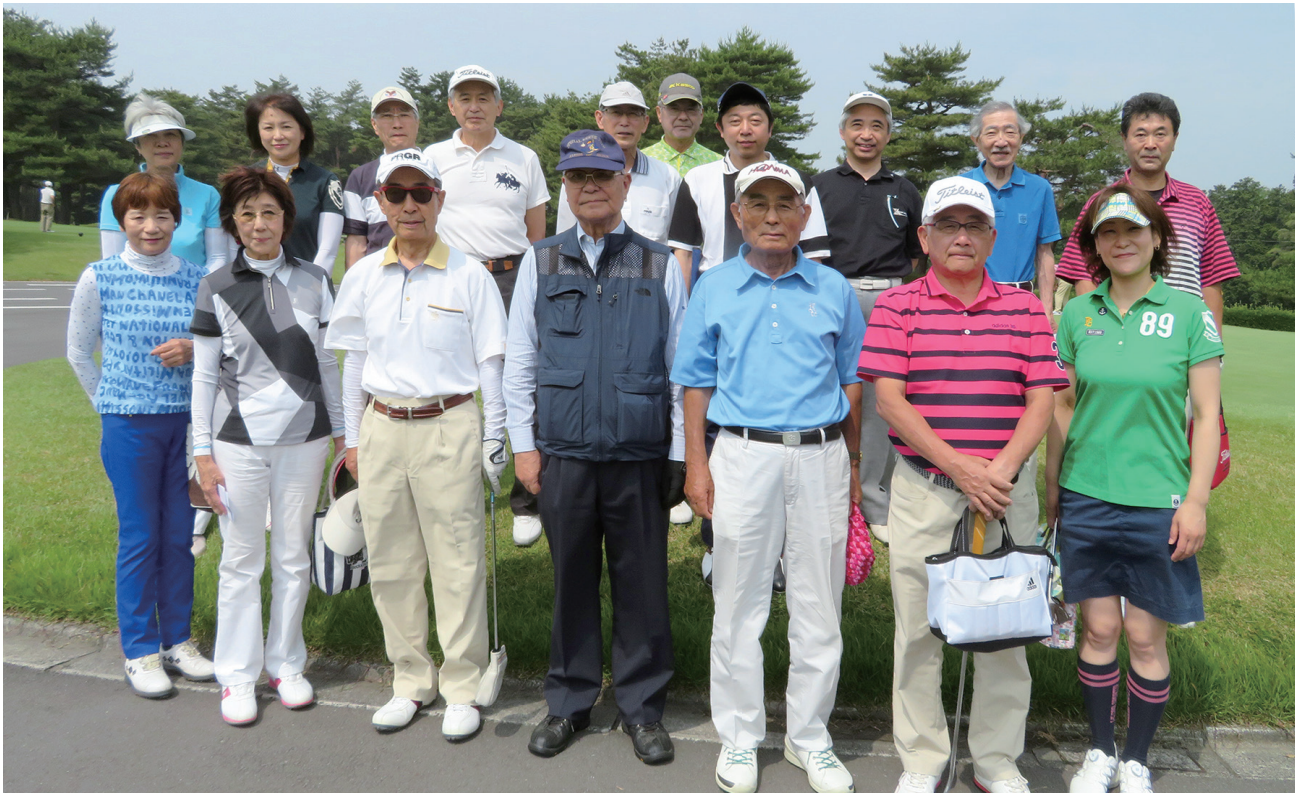


① 田中さん、平山L、石村Lと、美味しいお料理
② 櫻井Lのエールに合わせて、みんなで手拍子
③ 平岩佐和子先生の「オー・ソレミオ」熱唱





2018年5月29日(火) 第24回東京白門ライオンズゴルフコンペ 於 嵐山カントリークラブ



5月29日、第24回東京白門ライオンズゴルフコンペが埼玉の名門、嵐山カントリークラブにて開催されました。

初参加の根岸清一、岡本睦治ゴルフ会会長をはじめ、顔なじみ総勢17名が参加。皆が喜んだのは元ライオンズメンバーの久保博さんが参加してくれたこと。久保さんが加わると、会がたいへん明るくなることを再認識いたしました。早くライオンズに復帰してもらいたいものです。

初夏を思わせる晴天、天気予報だと真夏日になるとのこと。9時16分、照りつける太陽の下、キャディマスター室前に全員集合。廣澤競技委員長より競技説明があり、一組目の岡本会長、廣澤、伊東の組から順次五組がスタート。お昼を挟んで15時半には全員が無事にプレー終了、16時からパーティーと表彰式を行いました。

それなりのスコアで回った方は、我こそが優勝かと思っていたと思いますが、栄えある優勝は、他を寄せ付けることのない圧倒的なハンディキャップをお持ちの増淵秀一でした。グロスとハンディキャップはご本人の名誉の為に申しませんが、ネットでは立派なパープレー、素晴らしいです。

準優勝は実力者の久保博さん。難コース嵐山で47、45の92はご立派。第3位は小川裕子さんでした。ベスグロは余人に代えがたい廣澤洋二の85。皆様、其々おめでとうございます。

パーティー時に、廣澤競技委員長から優勝者のみハンディキャップを削るのではなく、2位、3位の方も2割、1割とハンディを削りましょうとのご提案があり、満場一致で可決されました。

【L河野 信之・記】



▲ 増淵、優勝おめでとうございます！

第24回大会成績表 5月29日 於 嵐山 CC

	out	in	合計	HC	Net	順位	備考
増淵 秀一	57	60	117	45	72	優勝	新 HC32
久保 博	47	45	92	15	77	準優勝	
小川 裕子	51	56	107	30	77	3	NP
廣澤 洋二	42	43	85	6	79	4	NP・BG
山内 喜郎	45	51	96	17	79	5	
福島 麻理	47	52	99	20	79	6	
境 捷彦	53	54	107	25	82	7	
木邑 佳生	53	48	101	18	83	8	
富田 昌子	54	45	99	15	84	9	
村山 恵美子	52	46	98	13	85	10	
根岸 清一	54	52	106	20	86	11	NP
星野 鉦紀	64	55	119	32	87	12	
大澤 博和	59	66	125	36	89	13	
河野 信之	59	52	111	20	91	14	
岡本 睦治	64	58	122	30	92	15	
大友 時子	57	54	111	17	94	BB	NP
伊東 敏	64	48	112	18	94	17	

平成 29 年 6 月号

例会だより

行動する知性。
中央大学東京白門獅会
TOKYO HAKUMON LIONS CLUB

2018 年 6 月 6 日 (水) 第一例会 於 銀座東武ホテル (B1)

テーマー伊藤尚 L の司会で開会しました。中西美子第一副会長の開会のゴングに続き、田口彰紀会長の挨拶では、学長選挙も無事終わりましたが、日経新聞で企業人事担当者アンケート好感度大学 20 位以内に中大が入っていない記事があるとの由、残念。

本日の来賓である徳永理恵さん(銀座 LC)は、父上が中大卒で、ご本人も通信教育 3 年に入学。今回白門 LC に入会 (SP 水津正臣 L)、6 月 20 日の第二例会で入会式を行います。又才媛の方が入会し、頼もしいですね。

もう御一方は重岡幹弥 L 紹介の福岡和昭様、55 年商学部卒 (2 年御茶ノ水・2 年多摩)、南甲倶楽部会員。ご商売は風水鑑定士。資格保有者は全国で 500 人程度で、その内風水鑑定士を商売とされている方は 100 人程度だそうです。レジメを基に興味深いお

話を 20 分ほどして頂きました。“中大割引”もありますので、重岡 L は鑑定の結果、商売大繁盛だそうです。

本日のお誕生会は岡田孝子 L、石村博義 L、吉田久味男 L の御三方でした。後半はテーマー増尾知恵 L の進行で、初めに鈴木誠 L の大学・学員会報告は学長選頼末。総論・榎秀郎 L、各論・根岸清一 L、結果は賛成多数で名誉会員福原紀彦 L が当選され、ようやく正常化の一步を踏み出しました。

理事会報告に続き、テールツイスターは石村博義 L、陳凡 L。ネクタイのオークションがあり、桜井俊宏 L が 5000 円にて落札しました。ファインドネーション発表は岡田孝子 L で、11 万 7000 円でした。

伊東敏 L の閉会のゴングは、学長誕生で安堵の表情でした。

【L 境 捷彦・記】

2018 年 6 月 20 日 (水) 第二例会 於 銀座東武ホテル (芙蓉)



▲ 田口 L、1 年間お疲れ様でした！



▲ 徳永 L にバッジを付ける中西 L



▲ 田口 L から徳永 L へ、入会歓迎の辞

テーマー伊藤尚 L の司会で開幕し、中西美子第一副会長が「演壇から見るメンバーの皆様の眼、その素晴らしさに気が付きます」と開会のゴング。田口彰紀会長はご挨拶で、「会長になってようやく 1 年経ちました。楽しい例会、次回も是非来たいと思える例会を目指し、屋形船納涼例会、クラシック音楽を奏でる忘年例会、会員卓話等考えました。又混迷する学長選をめぐる中央大学改革に何か出来ないかなど考え、メンバーの皆様方の協力、役員の皆様方のご尽力のもと 1 年無事に帰港出来ました事、皆様に感謝いたします」と話されました。

7 月最終例会の掉尾を飾り、徳永理恵さんの入会式が行われました。スポンサーは水津正臣 L。東京経済大学卒、JAL の CA を経て、現在は幼児教育事業に携わる才媛の方！ 中央大学通信教育学部在学中で、父上も中央大学卒業の由。東京銀座 LC から転籍です。

大学・学員会情報は学長選挙の頼末。榎秀郎元会長は教職員による代表選挙の経過、新学部都心回帰・展開等厳しい見通し、水津正臣元会長は来年の学員会会長選選考委員会の現況・選考方法について。当初の選考方法は、選考委員会が大田区支部からの疑義(会長は会員皆で選ぶべき・直接選挙)により委員会案が撤回された経過を説明され、メンバーからの会長選考のあり方につき意見を求められました。都心回帰については、候補地が無く極めて厳しい見通し。新学部については 2 学部(300 名・200 名)が認可を得た由。300 名教室は全て英語授業とのこと。入学希望者、英語で教える教師等、大丈夫？

中大バレーボール部が流山中学へ指導に行くそうで、マスコミも取り上げ、中大ブランド力の向上に大いに資する等報告がありました。水津正臣 L は東京世田谷区支部で地域での中央大学ブランド力向上に大活躍されています。根岸清一 L 報告は、都心

回帰については後樂園に法学部精鋭部隊とロースクールを集める方策に尽力中で、8月末までに結論を得る方向で文科省と折衝の予定。100%都心回帰が不可という事ではありませんとの報告でした。

井原俊二Lの理事会報告に続き石村博義L、木村実牙男L、陳軼凡Lの今期初めて3人勢揃いのテールツイスター。

文科省大学補助金270億円を570校に配分、補助金受給額ナンバー1の慶応大学78億円、ナンバー2の早稲田大学74億円、ナンバー3の日大72億円。因みに我が中央大学は22億円、570番目は425万円で京都の芸術大学でした。この差

は生徒数、政治力、大学の実力??? 以上、石村L報告でした。

ファイン・ドネーションの岡田孝子Lは「何も判らぬ間、瞬く間の一年でした。メンバーの皆様に感謝! 感謝!」と話され、14万1000円でした。

閉会のゴングは横井弘明Lで、「40数年、期待に反する人世の連続でしたが、W杯のコロンビア戦は良かったですね。今日の例会もあまり期待せず参りましたが、徳永理恵Lにお会いでき良かったですね」など、紫陽花にかけ大変エスプリの聞いたコメントで締められました。

【L 境 捷彦・記】



▲ 徳永Lの入会式



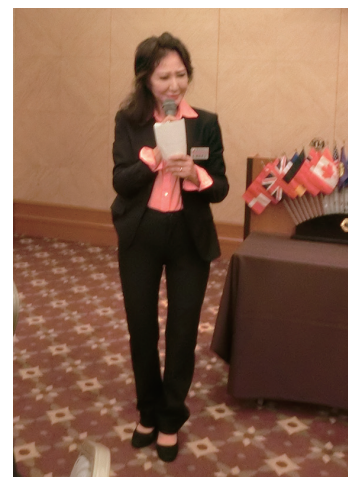
▲ 石村L、木村L、陳Lの発表に拍手!



▲ 石村L、木村L、陳Lによるテールツイスター (1)



▲ 石村L、木村L、陳Lによるテールツイスター (2)



▲ 岡田(孝)Lによるファイン・ドネーション発表

ラオス訪問記（ホーチミンルート不発弾処理施設訪問）

元会長 境 捷彦



▲ ワットシェントンの前で記念撮影

2018年3月21日から1週間ほど、白門三九会会員6名で、昨年のミャンマーに続きラオスに行って参りました。

成田空港で夜の2次会用に日本酒、焼酎、ウィスキーを大量に買い込み、勇躍ハノイ経由で首都ビエンチャンへ旅立ちました。

夕刻ホテル着、川魚料理に必ず毎食付く竹籠（カオ）に入ったもち米のご飯とラビールで最初の晩を過ごしました。旅の疲れもあり、2次会は省略し、床に就きました。

翌日はビエンチャン観光。ラオスは共産主義国家で、添乗員が旗を持って旅行者を誘導するのは不可です。我々も博物館の前で写真を撮る為6人並び、お馴染み中央大学のタオルを横に広げて撮ろうとしたところ、兵隊がすっ飛んで来て不可、すぐ仕舞えと指示されました。要はデモ行為と見做すそうです。

ラオスは世界遺産が2か所あり、翌日その一か所パクセーのワットプー遺跡に行きました。ワットプーは山麓に築かれた巨大なヒンズー教の寺院で、建立はクメール族がこの地を支配した10～12世紀と推定されます。パクセーはコーヒーの産地で、とても美味でした。皆で行ったマッサージはチップを入れて1時間1000円でした。



▲ ルアンパバーン早朝の托鉢

翌々日、街全体が世界遺産のルアンパバーンへ。早朝の托鉢の長い列、ナイトマーケット、朝市、クワンシーの滝等見所も多く、古都を存分に楽しみました。又、メコン川クルーズも墨絵の様な素晴らしい景色でした。

現地添乗員の説明によると、ラオスはベトナムの影響が強い共産主義国家で公職者、資本家等は一握りの共産党員（人口比4%）に握られ一般の人民は能力があっても這い上



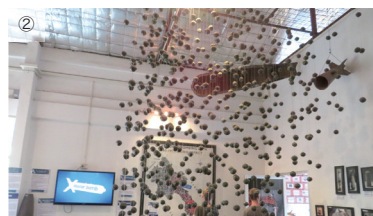
▲ 広大な中国経済特区

がるのはなかなか難しいようです。共産国家お馴染みの汚職がはこびっているそうです。又中国資本も入り込んで、広大な経済特区を開発していました。

又、ベトナム戦争時、ホーチミンルートがラオスの国を縦断、その戦禍に巻き込まれたラオスは人類史上最も激しい爆撃を受け、その量は200万トン以上と言われ、今でもその不発弾が多く犠牲者を生んでいます。不発弾除去、地雷撤去などの活動をしているコープ・ビジターセンター（ビエンチャン）とラオス不発弾処理プロジェクト・ビジターセンター（ルア



① 不発弾処理ビジターセンター
② クラスター爆弾
③ 赤い部分が爆弾被災地



ンパバーン) の2か所を見学してきました。

2日目以降は毎晩部屋を変えて2次会を実施しました。

ハノイ・ラオス間は小型飛行機の為、旅程を組むのに旅えもん（旅行会社）も苦労した事と思いますが、添乗員が不在の為心配していた帰路ハノイ・ノイバイ空港でのトランジットもどうにかクリアし、無事成田の地に皆元気に帰国しました。

（参加者 芦田昭雄・長峰嘉雄・入沢頼二・町田宗男・小竹正倫・境捷彦）

【L 境 捷彦・記】

ご報告

国際弁護士陳Lのご活躍

LexisNexis（世界100カ国でビジネスを展開しているリサーチデータベースプロバイダー）に掲載された陳軼凡Lのインタビュー記事です。

日本で活動する中国弁護士の3年間の歩み、そして日中間の架け橋としての知見とビジョンを語る内容です。



陳Lの紹介記事 ▶

新入会員紹介



徳永 理恵

昭和40年1月9日生
中央大学通信教育部法学部在学中
東京都
2018年6月20日入会（スポンサー水津正臣L）
幼児教育RIE代表（受験面接指導）

会員情報

福島麻理L（特別会員）例会・ゴルフ会で大活躍して頂きましたが、業務多忙で6月末退会。
山内直元L（特別会員）ボーイスカウト活動多忙につき6月末退会。
元会員奥田保様 5月31日急逝されました。薬物依存者の社会復帰を目指す民間団体「日本ダルク」を永年にわたり支援されていました。ご冥福をお祈りします。

編集後記



例会だよりを3年間担当しましたL境、第13号から俊英！！ 井原俊二Lにバトンタッチします。
水津正臣元会長から引き継いだ例会だより、メンバーの皆様方やノラコミの菊地さん・野崎さんのご協力でどうにか12号迄たどり着きました。次号13号から井原Lのセンスと若さで一段と楽しい例会だよりを作成して頂けると思いますのでどうぞ期待です。

【L境 捷彦・記】

Quarterly of Lions 2018.4-5-6 No.12

発行日 2018年7月31日

発行人 田口彰紀

編集／総務・広報委員会 境 捷彦 大越 武雄 久保 博

発行所 東京白門ライオンズクラブ

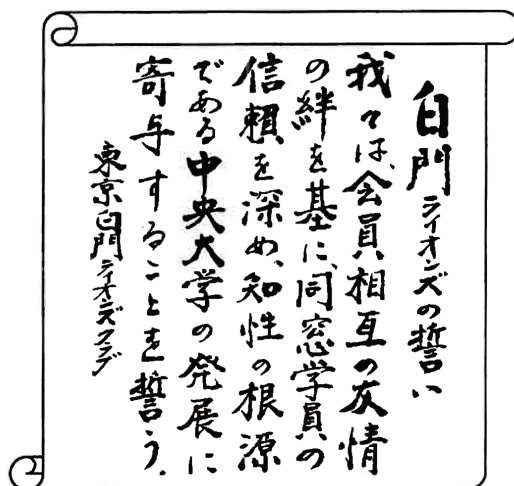
事務局 八王子市南大沢 3-14-4-304 TEL/FAX.042-676-4147

制作協力 株式会社 ノラ・コミュニケーションズ

白門ライオンズ会報 揮毫 中山 正暉L



2017.7 ~ 2018.6



クラブスローガン

白門の絆を奉仕で結ぶ母校愛

東京白門ライオンズクラブ

白門ライオンズクラブ 🔍

<http://hakumon-lions.org>